



府中町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界各地で猛暑や大雨、大規模な干ばつ等の異常気象が多発しており、その対策は喫緊の課題となっています。

2015年に国連気候変動枠組条約締結国会議（通称 COP）により合意されたパリ協定では、「世界の平均気温の上昇を産業革命以前に比べて 2℃より十分低く保ち 1.5℃に抑える努力をする」ことが世界共通の長期目標として掲げられました。

我が国においては、2020 年 10 月に「2050 年カーボンニュートラル」を宣言し、2021 年 4 月には中期目標として、2030 年度までの温室効果ガス排出削減目標を 2013 年度比 46%削減とし、更に 50%の高みに向けて挑戦を続けることが発表されました。

府中町においても、このたび改定する府中町第 2 次環境基本計画に「脱炭素社会の実現」を明記し、国や広島県との連携を図り、町民・事業者と一体となって、温室効果ガス削減に向けた取り組みをより一層推進することとしています。

ここに府中町は、美しく恵み豊かな地球環境を次世代に継承するため、2050 年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにするゼロカーボンシティの実現を目指すことを宣言します。

2023 年 3 月 13 日

府中町長 佐藤信治